

efitOne Ver.2.4.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良内容
機能改良	測距	測距停止ボタンのレスポンスを向上しました。 標準測距や測距時オートロックOFFなどの設定によってレスポンス低下することがありました。
機能改良	器械設置	器械設置で求める器械点の次元が指定できるようになりました。3次元を指定した場合でも、計算与点により2次元算出になることがあります。
機能改良	旋回	前回の旋回角度を初期表示するように改良しました。
機能修正	平面観測	0セット後に角度が更新されないことがあった件を改善しました。
機能修正	平面観測	異なるプリズム定数が含まれる1R観測を行なって自動対回観測を実行したとき、1L画面で表示観測点のプリズム定数値が表示されないことがあった件を改善しました。
機能修正	平面観測	プロジェクト基本設定「座標入力」が「名称のみ」のとき、後視点画面から器械点画面に戻るとフリーズしていた件を改善しました。
機能修正	測距	測距中に画面上部の電池状態表示をタップするとフリーズしていた件を改善しました。
機能修正	測距	TSとのリンクダウン直前に測距するとフリーズすることがあった件を改善しました。
機能修正	座標観測/測設	設定-表示の最小表示角が1"以外するとき、記録データやエクスポートの観測点水平角が表示角単位の丸め値にならないことがあった件を改善しました。
機能修正	横断観測	新規観測点の左右初期表示について、前登録観測点の選択を引き継ぐようにしました。
機能修正	測設	誘導基準を器械側にして測設中にTS再接続が発生したとき、誘導基準がターゲット側に変っていた件を改善しました。
機能修正	横断観測/縦断観測	ポール観測を挿入した際に、横断図に表示される横断結線の接続順が不適切だった件を改善しました。

2025年5月 株式会社ニコン・トリプル